



倉敷西ライオンズクラブ 第30期

(2008. 7～2009. 6)

ライオンズクラブ国際協会
336-B地区ガバナー
会 長 方 針
行 事 予 定 表
予 算 書 表
役 員 表 表
委 員 会 表

2008年～2009年度

ライオンズクラブ国際協会

アルバート・F・ブランデル国際会長プログラム

『奉仕で奇跡を』

336 - B地区ガバナー

氏 名 森 岡 秀 行
生年月日 1936年 9月 11日 (71歳)
所 属 津山鶴山ライオンズクラブ

336 - B地区アクティビティ・スローガン

『生きる喜び ・ 創る喜び』

ガバナー・キーワード

『会員増強』『環境保全』『青少年健全育成』

倉敷西ライオンズクラブ第30期 会長方針

＜2008年7月～2009年6月＞

倉敷西ライオンズクラブ会長スローガン

『笑顔で 楽しく ウィサーブ』

1. 運営方針

- (イ) 結成30周年の節目を迎え倉敷西ライオンズクラブのメンバー全員がライオンズ精神に基づき、一致団結して周年事業を成功へと導けるよう最大の努力をする。
- (ロ) 会員増強については、純増2名以上を目標とし、女性会員の入会も積極的に推進し、退会防止の環境作りにも努力する。

女性会員招請への情報収集並びにPR活動を行う。

- (ハ) 和やかな楽しい例会運営に心がけ、メンバーとしての自覚と意識高揚を図り、メイクアップ規則を守り、100%出席を目標に努力する。
- (ニ) 会員相互の友愛と絆を深める為、また家族間の親睦と理解を深める為にも、家族例会・趣味の部会に積極的に参加して頂けるよう魅力ある企画を立案し、実施できるように努力する。
- (ホ) 各委員会は担当委員長を中心に、会長方針に基づく計画を立案し理事会に諮り、メンバー全員に参加を呼びかけ、無駄のないそして実のある奉仕活動を実行する。
- (ヘ) 今期は30周年の記念事業とも重なる為、単独のチャリティー事業は行わず、周年事業の一環としてのチャリティーゴルフ、継続事業である少年剣道大会でのチャリティー即売会を、事業資金の獲得と奉仕活動のPRの為に実施する。

2. 継続事業方針

- | | |
|------------------------|-------------|
| (イ) 玉島近辺中学校サッカー大会 | 教育市民委員会 |
| (ロ) 献血推進キャンペーン (年2回) | 献血委員会 |
| (ハ) 溜川清掃 (年2回) | アイヘルス委員会 |
| (ニ) YE生受入、派遣 (冬期のみ) | 国際協調・YE委員会 |
| (ホ) 少年剣道大会 (チャリティーバザー) | 教育市民委員会 |
| (ヘ) 少年サッカー大会 | 教育市民委員会 |
| (チ) LRL玉浅良寛杯野球大会 | 教育市民委員会 |
| (リ) 臓器提供意思カード推進キャンペーン | 献腎・献眼・献血委員会 |
| (ヌ) ふれあい懇和会 | アイヘルス委員会 |

3. クラブ運営について

- (イ) 幹事はクラブ運営について第1、第2、第3副会長、会計、ライオンテーマ、テールツイスター、各委員長と報告、連絡、相談を旨として年間計画の遂行に努める。
- (ロ) 会計はクラブ運営費、事業費、食事費等会計報告を年4回クラブ財務委員会で審議を計り、理事会及び例会に提出して報告する。
- (ハ) ライオンテーマはクラブ備品を管理し、例会を楽しくメンバーの交流がしやすいよう席の配置等を考慮し、メンバースピーチを多く取り組んでの例会に努める。
- (ニ) テールツイスターは事業資金獲得のため、メンバーが楽しく自発的にドネーションを出していただけるようアイデアを計画する。

4. クラブ予算について (明細は別紙)

- (イ) 運営費
会費
 - 正会員 年額1人当たり 120,000円
 - 終身会員 年額1人当たり 72,000円
 - 優待会員 年額1人当たり 72,000円
 - 不在会員 年額1人当たり 50,000円
- (ロ) 事業費 年間 5,500,000円程度とする。
- (ハ) 会食費
 - 正会員 年額1人当たり 36,000円
 - 終身会員 例会出席時(1回につき) 1,500円
 - 優待会員 例会出席時(1回につき) 1,500円会食費は、次期へ繰越をしない